

会議録概要	
会議の名称	令和2年度第1回長久手市平成こども塾運営委員会
開催日時	令和2年7月2日(木)午後3時から午後4時10分まで
開催場所	長久手市平成こども塾 丸太の家
出席者氏名 (敬称略)	委員長 谷澤明 事務局 建設部長 水野泰 委員 伊藤稔明(職務代理者) みどりの推進課長 矢野克明 委員 筒井千穂 同課主幹 青山均 委員 青山裕子 同課専門員 福本將 委員 山崎隆志 委員 舟田紀子 委員 村瀬摩里子
欠席者氏名 (敬称略)	委員 澤田千歳
傍聴者人数	0人
会議の公開・非公開	公開
審議の概要	【議 事】 (1) 長久手市平成こども塾令和元年度事業実績について (2) 長久手市平成こども塾令和2年度事業計画について (3) その他
問合せ先	長久手市建設部 みどりの推進課 長久手市平成こども塾 TEL 0561-64-0045
備考	

【議事要点】

- 1 議題(1) 報告事項「長久手市平成こども塾令和元年度事業実績について」
→ 承認
- 2 議題(2) 審議事項「長久手市平成こども塾令和2年度事業計画について」
→ 承認
- 3 「議題(3) その他」
→ 特になし
議事は以上
- 4 その他
今年度の今後の委員会開催日程について、以下のとおりとする。
第2回平成こども塾運営委員会開催日程(予定)
→ 令和2年10月29日(木)午後3時から
※ 日程が近づいてきたら再度確認の上決定する。
第3回平成こども塾運営委員会開催日程
→ 日程が近づいてきたら確認の上決定する。

【議事概要】

事務局（進行）：

議事に先立ち本委員会が、長久手市平成こども塾運営委員会設置要綱第6条第2項の規定に基づき、過半数以上の出席があり、成立していることを報告。

1 あいさつ

～ 建設部長あいさつ ～

2 委員の委嘱及び自己紹介

各委員に委嘱状の机上配布を確認し、続いて各委員が自己紹介。

委員長の選任については、他の委員からの推薦により谷澤委員が選任された。

続いて職務代理者の選任からは、谷澤委員長が議長となり会議を進行。

自薦、他薦等の推薦者がいなかったため、谷澤委員長が伊藤委員を推薦。本人の承諾後に、職務代理者には伊藤委員が選任された。

資料確認後、委員長が議長となり議事を進行した。

委員長：

～ あいさつ ～

「議題（1）長久手市平成こども塾令和元年度事業実績について」事務局から説明願います。

事務局：

「令和2年度平成こども塾プログラム別組織体制」について先に説明を行ったのち、資料1「長久手市平成こども塾令和元年度事業実績」の説明を行った。

～ 説明 ～

委員長：

只今、事務局から説明のありました内容について、御質問や御意見などがありましたら、御発言をお願いします。

委員：

「平成こども塾利用状況」の3月について、プログラムが中止されている中で入館者が83人いますが、これはどのような人たちですか。

事務局：

子どもたちを呼ぶプログラムではないのですが、サポート隊の方々が自主的に来館されて、こどもファームの土づくりや施肥作業などの準備作業を行いました。

委員：

わかりました。

委員長：

この方々は、入館者というとらえ方なのでしょうか。

事務局：

今まで「プログラム準備の人数」は、入館者の枠に入れており、昨年度との比較もあるので、該当資料欄外に注釈を加えて、今後も同様の扱いでカウントしたいと考えています。

委員：

里山クラブもこども塾に隣接する森を手入れするためにこども塾へ来ているので、同様に3月の入館者となっています。

委員：

人数をカウントするのは良いですが、注釈を付けるなどした方が良いと思います。そうでないと、休館しているのになぜ入館者がいるのか、となってしまいます。

委員長：

誤解を招くおそれがあるので、今回は、注釈を付けるなどしてください。また、「プログラム準備者は入館者か」という点に関しては、今後の検討事項としてはどうでしょうか。

事務局：

承知しました。

委員長：

他にございませんか。

ないようですので、「議題(1) 長久手市平成こども塾令和元年度事業実績について」は、御承認いただけますか。

～ 承認 ～

次に「議題 (2) 長久手市平成こども塾令和2年度事業計画について」事務局から説明願います。

事務局：

資料2「議題 (2) 長久手市平成こども塾令和2年度事業計画 (案) について (以下「事業計画 (案)」という。)」の説明を行った。

～ 説明 ～

委員長：

ここまでの事業予定の話をまとめると、4月及び5月は、プログラムを全面的に中止。学校連携事業（案）は、1学期が中止となり、この後も中止の可能性があるとのこと。このほか、南木曾との交流事業及び愛知県立大学との協働プログラムが中止となりました。

そして、こども塾まつりについては、自由に参加できるのがひとつの大きなポイントだったと思いますが、今年度に関してはどうなりますか。

事務局：

今年度については、どなたが参加しているのかわかるように募集・運営をしたいと考えており、参加人数を絞ったうえで予約制で運営する方向で検討中です。

委員：

プログラムの実施にあたり、新型コロナウイルスの関係でいろいろな対策をとっていると思いますが、具体的にどのようなことをしていますか。

事務局：

1プログラムの人数を15人までに制限したり、こども塾だよりの中でプログラム参加時の事前注意事項として、体調の悪い方へ欠席をお願いし、マスクの着用をお願い、受付時の体温測定等を行っています。また、三密を防ぐために暑い日はエアコンをかけながら換気に努めています。

委員長：

よろしいですか。これからもこのような対策をきちっと続けていただきたいと思います。

委員：

「事業計画（案）」にある「サポート隊自主プログラム」について、この目的は何ですか。

事務局：

10月及び11月に計画している大人向けのプログラムについては、サポート隊の後継者育成の動機付けとなればと考えています。

委員長：

このほかに、御質問や御意見がありましたら御発言ください。

他にございませんか。ないようですので「議題（2）長久手市平成こども塾令和2年度事業計画」については、御承認いただけますか。

～ 承認 ～

委員長：

議題3「その他」については、何かありますでしょうか。

事務局：

事務局からは、特にありません。

委員長：

みなさん、いかがでしょうか。何かあればご意見を伺いたと思います。

意見がないようですので、議事については終了します。

ここからは、事務局において会議の進行をお願いいたします。

4 その他

事務局：

委員長ありがとうございました。

事務局：

平成こども塾運営委員会の今後の日程について調整。

第2回及び第3回運営委員会はそれぞれ10月及び2月に予定。については、これらの日程を調整した結果、以下のとおり第2回日程のみ予定を決め、9月上旬までに最終決定することとなった。

第2回運営委員会について

予定日 令和2年10月29日（木）午後3時から

第3回運営委員会も同様に、日程が近づいてきたら相談の上決定することとなった。

ご協力ありがとうございました。次回は、9月頃に日程の最終調整をしますのでよろしくお願ひします。

以上をもって、令和2年度第1回長久手市平成こども塾運営委員会を終了します。

ありがとうございました。